2026 年 11 月 12 日

日本舶用エレクトロニクス株式会社

AI 技術による船舶の安全運航監視分野で Seadronix 社と協業

360°ライブビュー映像と物体認識機能によるリアルタイム運航モニタリングを可能とする、船舶用 AI 全周囲ビジョンシステム『NAVISS Bridge』の国内販売を開始

日本舶用エレクトロニクス株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：越谷 和久、以下「当社」）は、AI 技術による船舶の安全運航における監視ソリューションを提供する Seadronix 社（本社：韓国ソウル市 CEO：Byeolteo Park ビョル・パク、以下「同社」）との協業により、同社の船舶用 AI 全周囲ビジョンシステム『NAVISS Bridge』を、本年 12 月より国内販売を開始します。



■Seadronix 社との協業の経緯

海事業界を取り巻く環境が変化する中、船内通信分野で長きにわたり技術を培ってきた当社は、AI 技術による船舶の自律運航、運航補助システム、船舶監視システムなどで強みを持つ Seadronix 社との協業により、船舶の安全と顧客価値向上に貢献すると共に、安全運航監視分野での事業拡大を目指します。

■協業の内容

協業では両社で以下を合意し、当社は Seadronix 社の安全運航監視システムソリューションの市場導入を図ります。

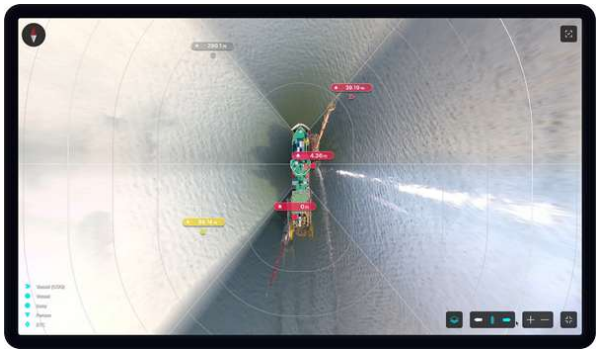
・日本国内での販売代理店契約
・AI 全周囲ビジョンシステム『NAVISS Bridge』の販売、および設置・メンテナンス
・顧客要望と両社の知見を活かした製品システムの改良・開発

■AI 全周囲ビジョンシステム『NAVISS Bridge』について

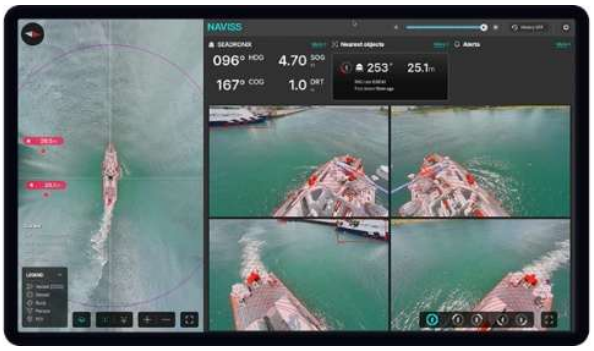
海洋環境に特化した AI 技術により、リアルタイムの 360°ライブビュー映像および物体認識機能を提供する、船舶の安全運航支援モニタリングシステムです。船舶の運航、および周辺の要素をリアルタイムで確認したい運航関係者に最適です。NAVISS Bridge は、商船、防衛、極地運用に至るまで、世界各地のさまざまな分野の船舶に導入されています。

＜システムの特徴＞

・AI ベースの 360°ライブ映像によるリアルタイム運航モニタリング。
・船舶周辺の要素（船、人、ブイ）を正確に検知する物体認識と、リアルタイム距離情報を提供。
・船舶の運航を最適化するスマートなデータ（リアルタイム記録、異常や危険の検知・警告）。

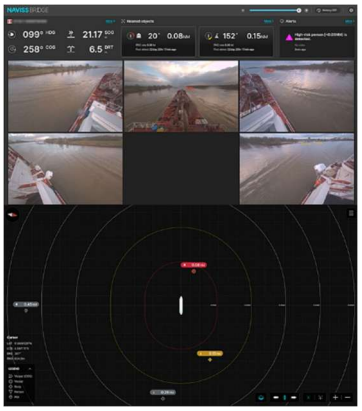


（360°ライブ画面イメージ）



（メニュー画面 NAVISS Bridge）

＜NAVISS Bridge 機能＞



・映像の最適化により、複数センサーを融合した 360°ライブ映像を提供
・シングル/360°ライブ/複合など、ユーザーに合わせたカスタム UI を提供
・AIS 無効化船舶やレーダー未検知船舶など船舶周辺の要素を正確に検知
・近距離の対象物との衝突リスクを検知し、警告を通知
・リアルタイムで記録保存される運航映像を提供

＜NAVISS Bridge センサー仕様＞



・カメラ解像度　：2028×1520 pix
・フレームレート　：10 fps
・給電方式　：PoE＋
・外形寸法/質量　：207x73.5x144.1mm / 1.5kg
・保護等級　：IP66 / 67
・動作温度　：-50℃～70℃
・船級取得　：KR 認証
・設置モジュール数　：船舶あたり 4 台～10 台

また、これらのシステムに加え、陸上での運航支援を行う、AI リモートフリート管理システム『NAVISS Hub』の市場導入を予定しています。『NAVISS Hub』は、運航中に異常事象が発生した場合、ワークステーション内の記録映像と情報をリモートで再生できます。またオプションとして、複数拠点から監視できる Web ブラウザーアクセス機能も提供します。

[商標および注記について]

＊NAVISS Bridge、および NAVISS Hub は、Seadronix 社の商標です。

＊製品の仕様は改善のため予告なく変更となる場合があります。

＊本システムは、船舶の安全運航を補助する目的で開発されています。本システムが自動的に船舶の運航を制御するものではありません。また、船舶や人員の安全を保証するものではありません。

■両社代表コメント

Seadronix Corp. CEO Byeolteo Park ビョル・パク様

True-AI によるグローバル展開における大きな節目を発表できることを大変嬉しく思います。ハンブルクで開催された SMM 2026 にて、Seadronix は日本の主要な海事電子機器メーカーである NHE(日本舶用エレクトロニクス)と戦略的流通契約を正式に締結しました。

NHE の全国的な販売ネットワークとエンジニアリング能力を通じて、当社の AI ソリューションである NAVISS Bridge は日本の海運市場に直接導入され、商船、政府船舶、専門船舶のデジタルトランスフォーメーションを加速させると確信しています。日本は世界で最も品質重視の海運市場の一つです。NHE と共にそこに立ち上がることで、私たちは海事の安全と効率性の新たな基準を打ち立てています。

日本舶用エレクトロニクス株式会社 代表取締役社長 越谷 和久

日本では自動運航船の実証実験や運用が開始されており、舶用電子通信機器のインテリジェント化が求められております。そのような環境変化の中、Seadronix 社との協業をたいへん嬉しく思っています。

当社がこれまで培ってきた CCTV（船内監視カメラ）技術に加え、AI 技術を用いた新たな監視ソリューションは、船舶の安全運航と顧客価値創造を実現するものと確信しています。



写真左より Seadronix Corp. CEO ビョル・パク様、当社 越谷、ドイツ ハンブルグ SMM2026 会場にて(9 月 3 日)

■Seadronix 社 概要

本　社　：韓国ソウル市江南区テヘラン路 317 番地 18F
設　立　：2015 年
ＣＥＯ　：Byeolteo Park（ビョル・パク）

事業内容　：船舶の自律運航、運航補助システム、船舶監視システムなど、海洋 DX の安全と未来に向けた技術を開発しソリューションを提供。AI 技術を通して海洋物流の革新をリードしています。

■日本舶用エレクトロニクス株式会社 概要

本　社　　：神奈川県横浜市神奈川区東神奈川 2-40-7
設　立　　：1981 年 10 月
代表取締役：越谷 和久

事業内容　：舶用機器メーカーとして、国内外における造船・海運業のお客様に、高品質な通信機器・電子機器の販売・保守サービスを提供し、船舶の安全運航をサポートしています。

NHE 日本舶用エレクトロニクス株式会社
〒221-0044　神奈川県横浜市神奈川区東神奈川 2 丁目 40-7　　URL nhe.co.jp

<本件に関するお問い合わせ>
技術統括部　事業推進グループ　　電話 045-453-6914

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。